- 市和5年度(2023年度)付政評価ソート【値表】 - 令和 5 年 8 月 - F	令和5年度(2023年度)行政評価シート【個表】 令和 5 年 8 月
---	-------------------------------------

評価対	<mark><sup>†</sup>象事業  </mark>		評価者	商工課長 箱崎 泰一		
市民-24	一公衆浴場助成事業		自治事務	主管課	商工課	
			□ 法定受託事務	関連課		
総合計画上の位置付け	<b>分野</b> 産業振興		施策の方針	商工業振興	の充実	

#### 1 事業の目的

対 公衆浴場業者

<u>象</u>

意 公衆浴場の健全な運営を支援し、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上に努めるため。

図

効 公衆浴場業者を支援することにより、市民の利便性の確保と公衆衛生の向上・増進に繋がり、更には地域にお果けるコミュニティの場の創出を図る。

# 2 令和4年度(2022年度)に実施した事業の概要

公衆浴場の設備の整備に要する経費の一部を助成した。 公衆浴場の原油価格の急騰に伴う光熱費の一部を助成した。

3 事業を構成する事務事業(最小事業)実績

3	<b>事業を構成する事務</b>	事果(耳	大小手来)天	複			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
枝番	古水古光	実施し	た主な事業	+比+無 / 兴 / <b>土</b> /	令相	]4年度	令和5年度	'###
番号	事務事業	(主力	(経費等)	指標(単位)	指標(美績事業費(決算	値/目標値) /当初)(千円)	指標(目標値) 予算額(千円)	達成度
01	公衆浴場設備助成事 業	公衆浴場補助金、	易設備整備費 原油価格高	市内の公衆浴場数 (件)	4	/ 5	4	80.00%
		騰対応初	助金	,	2,451	/ 629	645	80.00%
02				-		/		
						/		
03						/		
						/		
04						/		
						/		
05						/		
						/		
06						/		
						/		
07						/		
						/		
80						/		
						/		
09						/		
						/		
10						/		
						/		
	•	-		国県支出金	2,309	/ 0		
				地方債		/		
			内訳	その他特定財源		/		
				一般財源	142	/ 629	645	
				の合計(千円)	2,451	/ 629		
			人作	‡費(千円)		760	1,559	

#### 4 この事業に関わる職員数(毎年度4月1日時点)

・ この子木に肉小の株長女(は干及・バ)・ロドリボ/										
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度				
正規職員等	0.1	0.1	0.1	0.2						
会計年度任用職員	0.0	0.0	0.0	0.0	·	·				

## 5 評価結果

(1) 最小事業評価

$\overline{C}$	<u>1)</u>	最小事	<b>東評価</b>						
₹	支番号	事	務事業	指標分析の推移、 目標未達の理由		位施策にどう寄与したか、 成する事業としての妥当性	事業実施上の課題、改善点		
0		公衆浴場	設備助成事業	指標:市内の公衆浴場数(件) 指標分析: 令和4年度中に、1件の公衆浴場 が廃業した。	て市	内の公衆浴場の健全な運営	社会環境や経済状況を鑑みて、事業者の自助努力のみで健全な経営を行うことは、非常に難しい状況が続いている。		
0	2								
0	3								
(2	2)	視点別詞	评価						
			事業費の削減	域余地はないか		1 事業費の削減余地はない			
					1				

	111 /J J L			_			
		事業費の削減余地はないか			1 事業費の削減余地はない		
効率性		事業の外部化(民営化・業務委託等)	はできないか	3 外部化ができる事業はない			
		関連・類似する事業の統合はできな	いか	3 統合できる事業はない			
妥当	朴	各事業の実施に対する市民ニーズは	はあるか	1 市民ニーズは変わらずにある			
女ヨ	II	民間によるサービスで代替できる事業はないか			3 民間によるサービスで代替できる事業はない		
有効	性	事業の上位施策に向けた貢献度はどうか			目的達成のために適切な	な手段(最小事業)である	
公平	性	受益者負担は公正・公平か	○.負担導入済	0-	-2 適正な受益者負担を	導入している	
				Δ-	-2 市民等と協働して実力	施する事業はない	
協働	市民等と協働して事業を展開しているか △.協働末			動実施済の場合のパートナー			

(3) 総合言	ज क्र	※最小事業評価を踏まえて	今年度以降の野	の組七針笙を記載する
(3) 総合	#1M	火・カハ・キ・半川を浴まる(	今年ほりがかりょ	V #H カ #T <del>エ</del> タ #T 画V 9 〜

(3) 総合計画	<b>次取小争未</b>	許価を始まんし、ラ平及以降	年の取租力町寺で	iC戦9句	
【今後の方針】	□ 拡充	□ 改善・変更	■ 現状維持	□ 縮小	□ 休止·廃止
市内の公衆	谷場の健全な過	運営に貢献しており、公衆浴	場施設数の維持に	寄与していること	:から、今後も継続
していく。					

### 【参考】

◎事業実施に係る主な指標

指標(単位)	数					単位	件	
指標設定理由		年次	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
		目標値	-	5	5	4	4	4
市内の公衆浴場を維持していくため		実績値	5	5	4			
	達成率	=	100.00%	80.0%				

## ◎他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	公衆浴場設備整備	#費補助金 					
団体名	鎌倉市	藤沢市	平塚市	小田原市	横須賀市	大和市	
他市実績	有	有	有	有	有	有	
心中天根							

	近隣他市に、実施市もあることから、今後も実施していく。
当該事業実施に伴う 他市比較に関する考え方	